



葛巻保育園児がかわいらしい衣装で、ひなまつりにちなんだ踊りを披露するなど、会場は終日にぎわいを見せた

### 町屋で初のひなまつり 古民家が飾り引き立て

町商工会女性部（近藤とし子部長）主催の「まちなかひなまつり」が3月1日から3日まで開催されました。平日開催にも関わらず町内外から多くの人々が訪れ、小物作りを体験したり、甘酒や抹茶を味わいながら鑑賞に浸りました。今年で4回目となる同まつりは、新町地区の「町屋」で初開催。昭和の風情漂う古民家が、色鮮やかなひな人形や手作りのつるし飾りを引き立て、葛巻保育園児による踊りの披露なども行われ、会場は終日にぎわいを見せました。近藤部長は「ひな飾りが町屋の雰囲気にとっても合う。今回はラジオでも宣伝した。今後来場者が増える工夫をしながら長く続けていきたい」と力を込めました。



未来への決意を胸に、梅津校長から卒業証書を受け取る卒業生

### 新しい進路へ向かって 葛巻高校37人が巣立つ

葛巻高校（梅津久仁宏校長、生徒124人）の第47回卒業式は3月1日、同校体育館で行われ、卒業する37人それぞれが夢と希望を胸に、新しい進路に向けて学舎を巣立ちました。梅津校長が卒業生一人一人に卒業証書を手渡し「グローバル社会で活躍するために、いつまでも好奇心旺盛に学び続け、積極的に多くの人と出会い、失敗を恐れず経験を積んでほしい」とはなむけの言葉を贈りました。続いて鈴木重男町長が「それぞれの道に進まれると思うが、早い時期に活躍の場を葛巻に移し、町の次代を担う人材になっていただきたい」と祝辞を述べました。

### 震災の早期復興を応援 三陸の食を味わうタベ

東日本大震災から6年目を迎えた3月11日、海の幸に感謝しながら早期復興を応援しようと「三陸の食を味わうタベ」が主催のグリーンテージで開催されました。町民ら約140人が参加。はじめに、参加者全員で黙とうをささげ、震災で亡くなられた方へのご冥福を祈りました。鈴木重男町長は「震災を風化させてはならない。震災以降、沿岸地域との交流が深まり、今後さらに深い絆で結ばれるようまちづくりを進めていきたい」とあいさつしました。ジャズフルート奏者・佐々木優花さんのコンサートも行われ、参加者は三陸産の新鮮魚介類をふんだんに使った料理を味わいながら、心地よいジャズ演奏に酔いしれました。



三陸の海の幸を味わいながら佐々木優花さんのフルート演奏に酔いしれた参加者



### 白熱のベルシャイン杯 西部ツッカーズ初優勝

第9回ベルシャインカップネオホッケー大会が3月26日、社会体育館で開催され、岩手と青森の2県から12チームが参加。予選リーグから順位決定戦まで全36試合が行われ、西部ツッカーズが初優勝の栄冠に輝きました。この大会は、西部ネオホッケー倶楽部が主催。大会の名称は、大会長を務める酪農業の鈴木満さん（小屋瀬）が経営する牧場名「Bell Shine Farm」に由来します。表彰式で觸澤義美副町長は「町ではこの4月に、宿泊費などを補助するスポーツツーリズム奨励補助金制度を創設します。次回以降はぜひ宿泊し、町の特産品を味わうなどして交流をさらに深めていただきたい」と呼び掛けました。



決勝戦、緑のユニホームの西部ツッカーズが3対0で三ツ岳SC新（青森県新里村）に勝利し、初優勝を果たした。5番は7点を挙げ最多得点選手に輝いた千葉滯さん



楽器などを使いながら、くらうん・しゅがーさんと一緒に絵本の読み聞かせをする保育士たち

### 町内の保育士ら研修会 楽しい読み聞かせ学ぶ

町教育委員会主催の保育士研修会が3月10日、総合センターで開催され、町内保育園の保育士ら14人のほか、園児約70人が参加しました。講師は、沿岸を中心に県内で絵本の読み聞かせなどのボランティア活動を展開している花巻市のくらうん・しゅがーさん。ピエロ姿で登場し、エレキギター演奏や手品などを織り交ぜながら、表情豊かでリズムカルに絵本の読み聞かせを行い、子どもの心を引きつけるコツなどを伝授しました。江刈保育園の中村佳那子保育士は「子どもの引きつけ方がとても上手で勉強になりました。今後、普段の保育に役立ていきたい」と笑顔を見せました。



担い手への農地の集約化を進めるため、会員や関係機関の連携を確認し合う出席者

### 担い手に農地を集約化 協議会設立し連携確認

農地をより使いやすくするため利用調整を進めていこうと2月27日、大石・九蔵坂・鈴鹿口農地利用協議会（三好政吉会長、会員20人）の設立総会が役場会議室で開催され、規約や事業計画などが満場一致で承認されました。この3地区では、農地コーディネーターおよび農業委員会が主体となり農地集積を進めてきました。町や県などの関係機関とも連携しながら地域の話し合いを重ね、農地の貸し借りにより集約化を図る「農地中間管理事業」を活用し、担い手酪農家へ約21ヘクタールの農地の集積が行われました。今後、町の農地集積モデル地区として、取り組みが期待されます。